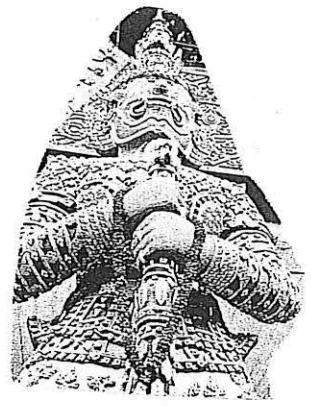




盛岡YMCA

もいおかYMCA ニュース



<連載企画全5回スペシャル>

翔君のYMCAタイ農村ワークキャンプ旅行記④

18日この日は日曜日。朝は教会の礼拝へ行った。そして楽しみにしていたことの1つでもある。「ゾウ乗り」を体験した。2人ずつ1頭のゾウに乗った。ゾウはタイでは昔から交通手段の1つとして使われていたそうだ。ゾウの乗り心地は正直、あまり良いものでは無かったが貴重な体験をした。その後は栃木YMCAなどが支援している「ドラッグ中毒者更正施設」へ行った。ここには親がドラッグ中毒の子供たちが居た。タイの北部は俗に言う「ゴールデンライアングル」の1つで、深刻な問題であるそうだ。現金収入が乏しい農民は密かに麻薬を栽培してマフィヤと手を組み現金を手に入れている。これが現状だ。この日の夕方は宿舎近くの教会のバスケットで「日本VSタイ」の試合が行われた。タイ側は結構本気で苦戦したが何とか男子は引き分け。女子は勝った。

19日、20日はワークを行い。21日、ついにこの日を迎えてしまった。ワーク最後の日。「出会いがあれば必ず別れはくる」分かっているが別れはつらいものだ。朝からいつもとは違う雰囲気だった。写真を撮ったり、住所を交換したりと…。午後、ついに集会所は完成した。そしてこの集会所には名前が付けられた。「MINNA＝みんな」という名前が。この集会所は「みんなの思い出が詰まったもの」という事からこの名前が付けられた。夜は、「Thai Night」だ。自分たちを送別するためみんなが一生懸命に表現をしてくれた。もう、この時点でみんなの気持ちには「日本」「タイ」という国境がなくなっていた。一人一人が同じ人として、同じ気持ちの通じ合った友として接していた。「Thai Night」は終わった。最後の瞬間が訪れた。言葉は通じない、文化も違う。しかし、心は通じていた。みんながみんな目に涙を浮かべていた。もしかしたら彼ら、彼女らとは一生会えないかもしれない。しかし、最後はこの言葉が自然と出てきた。「See you again!!」「もう一度絶対に会おう!!」



<タイワーク日程表>

- 3/11 仙台空港→関空(ホテル泊)
- 3/12 関空→バンコク国際空港
(バンコクYホテル泊)
- 3/13 バンコク市内見学
(バンコクYホテル泊)
- 3/14 バンコク→チェンライ(航空)
・首長族訪問
- 3/15~21 ワーク(BlessingHome)
(CCF(職業訓練センター)泊)
- 3/22 チェンライ→チェンマイ(ワゴン)
(チェンマイYホテル泊)
- 3/23 チェンマイ→バンコク(寝台列車)
- 3/24 ホームステイ
- 3/25 バンコクY主催送別パーティー
(バンコクYホテル泊)
- 3/26 HappyHome見学
バンコク国際空港→関空(27日着)